



Cover

今月の表紙は、くにみの日(9月23日)に開催された「第29回義経まつり」です。源義経役を務めた俳優・溝端淳平さんを先頭に、華やかな衣装をまとった一行がまちを練り歩きました。沿道には町内外から多くの観客が詰めかけ、声援や拍手が響く中、まちは歴史絵巻さながらの華やかさと熱気に包まれました。

Contents

- 02 ... 第29回義経まつり
- 04 ... 「歴史文化交流協定」締結式
- 06 ... 令和7年度決算報告
- 10 ... 国見の桃 PR 事業報告
- 18 ... くにみ子育てひろば ほか

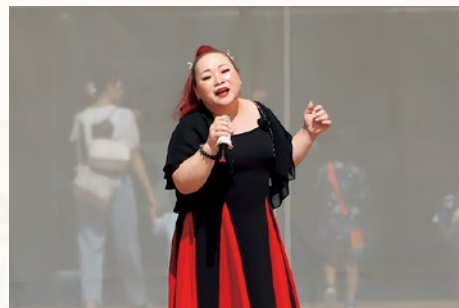


秋の恒例行事「義経まつり」が9月23日、観月台文化センターを会場に開催され、町内外から多くの来場者が訪れました。

祭りの見どころとなる「義経公行列」では、源義経や静御前、弁慶などに扮した出演者が華やかな衣装に身を包み、町内を練り歩きました。沿道には多くの観客が詰めかけ、歴史絵巻を思わせる華やかな行列を楽しみました。

会場では、ステージイベントなど多彩な催しが行われ、家族連れなどでにぎわいました。

町ゆかりの歴史に触れながら、世代を超えて楽しめる「義経まつり」。会場には多くの笑顔があふれ、国見の歴史と魅力を広く発信する一日となりました。



第29回 義経まつり

時を越え、義経が国見を駆ける





歴史でつながる平泉と国見

～つながりを育んできた17年～

平泉町と国見町をつなぐ大きな歴史的出来事が、1189（文治5）年、源頼朝率いる鎌倉方と平泉藤原氏が戦った「奥州合戦」です。鎌倉方の侵攻を防ぐため、平泉藤原氏は国見町の阿津賀志山の麓に、約3.2kmに及ぶ巨大な防塁を築きました。二重の堀と三重の土塁からなる「阿津賀志山防塁」は、平泉藤原氏が安寧を願った東北を守るための防衛線であり、この地では奥州合戦最大の激戦とされる「阿津賀志山の戦い」が繰り広げられました。

800年以上前の歴史によって結ばれた両町の縁は、時を越え、現在の交流へと受け継がれています。

●源義経のつながり

- ・平泉町の「藤原まつり」に国見町長を例年招待
- ・国見町の「義経まつり」に平泉町長を例年招待

●中尊寺蓮のつながり

- ・平成21年 中尊寺から国見町に中尊寺蓮が株分け
- ・平成23年 阿津賀志山防塁に隣接する3aに移植
- ・平成30年 蓮池と阿津賀志山防塁の一体的整備計画
- ・令和3年 「（一社）二重堀サポートネットワーク」設立
- ・令和3年 「あつかし千年公園」完成



教育・文化交流



●水かけ神輿

- ・国見町の小中学生と教育長が参加
- ひらいずみ遺産塾
- ・令和7年7月 遺産塾19人と教育長が国見町に来町

災害支援



●災害復旧支援

- ・令和3年、令和4年に震度6強の地震に見舞われた国見町に対し、令和4年4月に平泉町が2週間応援職員を派遣

物産販売交流



●くにみ産業祭、道の駅くにみ大交流フェスタなど（平泉町→国見町）

- 第50回産業まつり、道の駅平泉で桃PR販売

歴史をつなぎ、未来へつなぐ — 二重堀サポートネットワークからのメッセージ —



平泉町との協定締結おめでとうございます。中尊寺から蓮の株分けを受けて17年が経過し、この間の育成管理を町からの委託・補助を受けて実施してきました。平泉における平和の精神や震災復興の願いが込められた蓮を毎年美しく咲かせることで、あつかし千年公園には多くの方にお越しいただいています。両町のつながりが益々深くなるよう、我々も活動を継続していきます。

←中尊寺蓮の栽培を通じて両町のつながりを深めてきた氏家博昭理事

歴史が結ぶ縁を、未来へ



平泉町・国見町



「歴史文化交流協定」を締結



↑（左上から）吉野新平教育長（平泉町）、鈴木伴承副町長（国見町）、石幡良子教育長（国見町）

（左下から）高橋拓生議長（平泉町）、青木幸保町長（平泉町）、村上利通町長（国見町）、山崎健吉議長（国見町）

平泉町と国見町は、豊かな自然や多くの歴史的・文化的遺産が現代へと受け継がれています。

多くの魅力を有する両町が、歴史・文化面を中心とした交流を推進することで、関係人口の増加を図りながら文化振興、地域活性化で持続可能なまちづくりを目指すことを目的に9月23日の義経まつり当日に「歴史文化交流協定」を締結しました。

今後の主な交流事業

歴史を活かした町PR交流事業

- ・両町の公共施設「平泉文化遺産センター」と「あつかし歴史館」で歴史資料などの相互展示

文化財調査成果に関する交流事業

- ・両町の発掘調査成果などに関する報告会や講演会の相互開催

町民同士の交流事業

- ・両町の各団体などが視察研修などで訪問し交流

伝統芸能の継承に向けた交流事業

- ・両町の伝統芸能活動などの相互公演

文化遺産等に関する子どもたちの交流事業

- ・ひらいずみ遺産塾の受入れ（国見町）
- ・水かけ神輿などへの参加を受入れ（平泉町）

特産品販売交流事業

- ・両町の特産品を道の駅などで相互販売

令和 7 年度に実施した主な事業

01 健やかに暮らせるまちづくり (保健・福祉)



- 後期高齢者療養給付負担金 1 億 1,565 万円
- 障がい者福祉費 訓練等給付費 1 億 111 万円

02 安全・安心な優しいまちづくり (防災防犯・都市基盤・生活環境)



徳江大橋補修

- 徳江大橋補修事業 1 億 2,361 万円
- 町道 4 号線改良事業 5,276 万円

03 未来につながるまちづくり (子育て・義務教育・生涯学習)



- 児童手当 1 億 120 万円
- 子ども医療費助成事業 2,522 万円

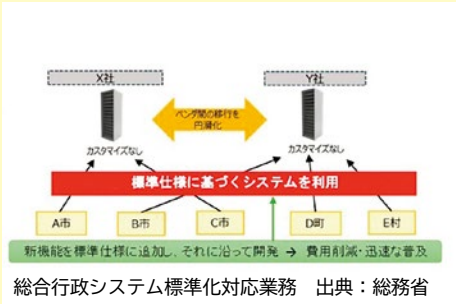
04 恵まれた資源を活かしたまちづくり (農林業・商工観光)



国見共選場更新

- 農業構造転換支援事業 3 億 1105 万円
- ふくしま森林再生事業 3,414 万円

05 相互理解と共感のあるまちづくり (行財政)



総合行政システム標準化対応業務 出典：総務省

- 総合行政システム標準化対応業務 1 億 7,298 万円
- ふるさと納税委託事業 1 億 1,360 万円

06 町として生きるまちづくり (協働・交流連携)



地域おこし協力隊

- 地域おこし協力隊活動事業 3,929 万円
- まちづくり推進事業 1,420 万円

町にどのくらいのお金が入り、どのように使われたのでしょうか。

令和7年度の決算から、町の一年を振り返ります。

町は「命を大切に 誰もが幸せに暮らすまち くにみ」を基本理念に、6つのまちづくりを進めました。

決算の概要と主な事業を紹介します。

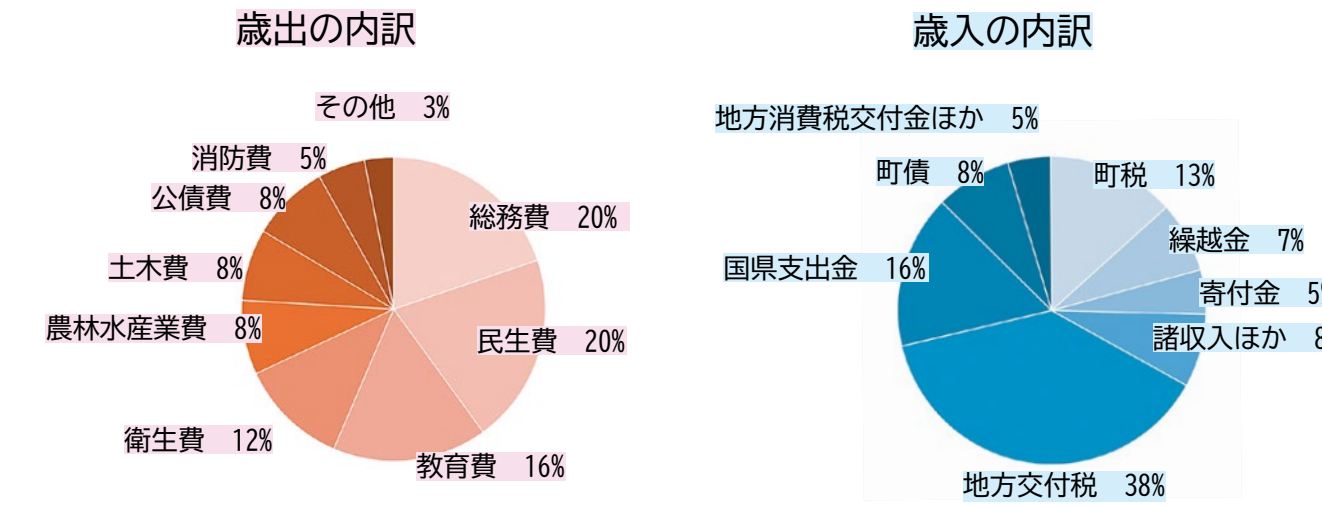
一般会計決算

歳出	前年比	歳入	前年比
町が使ったお金	+7.5%	町に入ったお金	+5.1%
72 億		76 億	
3,264 万円		7,027 万円	

「町のお金から、未来のくにみを考える」

国見町の決算

令和7年度



総務費	14 億 6,165 万円	民生費	14 億 2,998 万円
教育費	11 億 9,070 万円	衛生費	8 億 3,793 万円
農林水産業費	5 億 9,984 万円		
土木費	5 億 7,168 万円	公債費	5 億 5,281 万円
消防費	3 億 6,374 万円		
その他	2 億 2,428 万円		

町税	10 億 3,222 万円	繰越金	5 億 6,900 万円
寄付金	3 億 5,512 万円	諸収入ほか	5 億 9,077 万円
地方交付税	29 億 2,998 万円		
国県支出金	12 億 3,657 万円		
町債	6 億 1,360 万円		
地方消費税交付金ほか	3 億 4,297 万円		

決算ってなに？

1 年間に町に入ったお金と、まちづくりに使ったお金をまとめたものが「決算」です。

町税は 10 億円を超えました

町税は 10 億 3,222 万円で、前年度より 7,153 万円 (7.4%) 増加しました。引き続き公正公平な課税、収納に努めます。

国見町のお財布を CHECK!

～数字から見る、国見町の財政状況～

01 町が自分で確保できるお金は？



33.2%

25 億 4,713 万円

町税など、町が自主的に確保できる収入は 25 億 4,713 万円で、歳入全体の 33.2%となっています。

02 借金返済の負担は？



実質公債費比率

3.9%

公債費負担の程度を示す指標です。早期健全化基準（25.0%）を大きく下回り、健全な状況です。

03 将来に向けた投資的経費は？



13 億 3,030 万円
(前年度比 +26.5%)

道路や施設整備など、将来に残る資産形成に充てる投資的経費は 13 億 3,030 万円で、前年度より 26.5% 増加しました。

04 町の貯金は？



財政調整基金

8 億 7,117 万円

令和 7 年度は取り崩しを行わず、510 万円を積み立て、年度末残高は 8 億 7,117 万円となりました。

05 町の借金は？



一般会計町債残高

55 億 6,735 万円

令和 7 年度は 6 億 1,360 万円を借り入れ、5 億 1,829 万円を償還しました。前年度末から 9,530 万円増加しました。

06 財政は健全？

実質公債費比率
(早期健全化基準値：25%)

3.9%

将来負担比率
(早期健全化基準値：350%)

7.7%

実質赤字比率
(早期健全化基準値：15%)

赤字なし

連結実質赤字比率
(早期健全化基準値：20%)

赤字なし

いずれの指標も、国の基準を大きく下回っており、健全な財政運営を維持しています。

特別会計の決算

特別会計とは国民健康保険や介護保険などの特定の事業について、一般会計と分けて収支を管理する会計です。

会計名	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額
国民健康保険特別会計	9 億 6,891 万円	9 億 5,004 万円	1,887 万円
介護保険特別会計	15 億 7,139 万円	15 億 3,024 万円	4,115 万円
後期高齢者医療特別会計	2 億 554 万円	1 億 9,811 万円	743 万円
土地開発事業特別会計	2,618 万円	2,610 万円	8 万円
渇水対策施設特別会計	1,285 万円	1,198 万円	87 万円
大木戸財産区特別会計	15 万円	12 万円	3 万円
入山財産区特別会計	22 万円	12 万円	10 万円
石母田財産区特別会計	237 万円	129 万円	108 万円
合計	27 億 8,761 万円	27 億 1,800 万円	6,961 万円

企業会計の決算

水道事業と下水道事業は、経営に必要な経費を自らの収入で賄う「独立採算性」で収益的収支と資本的収支の 2 つに分かれています。

会計名	収支の種類	収入額	支出額
水道事業会計	収益的収支	2 億 4,096 万円	2 億 5,083 万円
	資本的収支	2,340 万円	9,291 万円
下水道事業会計	収益的収支	2 億 1,404 万円	2 億 370 万円
	資本的収支	1 億 70 万円	1 億 4,070 万円

※水道事業会計の資本的収入が資本的支出に不足する額は、過年度分損益勘定留保資金で補填しました。

※下水道事業会計の資本的収入が資本的支出に不足する額は、損益勘定留保資金で補填しました。

国見の桃の魅力を、全国へ



国見町の特産品である桃のおいしさと魅力を全国の皆さんに知っていただくため、7月から8月にかけて全国各地でトップセールスや販売PRを行いました。

各会場では、旬を迎えた桃の試食や販売を通して、国見の桃ならではの甘さや香り、生産者が丹精込めて育てた桃の魅力を直接届けました。

また、7月24日には神奈川県鎌倉市で、俳優・優希美青さんによる桃の販売PRを実施しました。

各地で桃を味わった皆さんからは「甘くておいしい」「また食べたい」といった声が寄せられ、国見の桃を広く知っていただく機会となりました。

今後も国見の桃のさらなる知名度向上とファンの拡大につなげていきます。

KUNIMI PEACH PR REPORT 2026

7/15	石巻桃セールス	石巻合同庁舎
7/18	平泉桃セールス	道の駅平泉
7/20	茂木桃セールス	道の駅もてぎ
7/24	鎌倉桃セールス 俳優 優希美青さんによる PR	レストランキビヤ
7/25	下野桃セールス	道の駅下野
7/30	名古屋桃セールス	豊田通商（株）
8/1	二セコ桃セールス	道の駅二セコニュープラザ
8/6	田沼桃セールス	道の駅どまんなか田沼
8/9	福島空港桃セールス	福島空港
8/23	名古屋桃 PR 福島県名古屋事務所による PR	バンテリンドーム ナゴヤ



石巻合同庁舎（宮城県石巻市）



道の駅平泉（岩手県平泉町）



道の駅もてぎ（栃木県茂木町）



道の駅下野（栃木県下野市）



レストランキビヤ（神奈川県鎌倉市）



道の駅ニセコニュープラザ（北海道ニセコ町）



道の駅どまんなか田沼（栃木県佐野市）



福島空港（須賀川市）



バンテリンドーム ナゴヤ（愛知県名古屋市）



↑ 豊田通商㈱の近藤祐子 CCAO と国見の桃を通じて
交流を深める村上町長



↑ 浅野燃系㈱の浅野代表取締役と意見を
交わす村上町長

桃のPR事業を通して、 企業との交流を深める

7月30日、桃のPR事業に合わせ、岐阜県安八町の浅野燃系株式会社本社と、愛知県名古屋市の豊田通商株式会社本社を訪問しました。

浅野燃系株式会社では、世界初となる燃系工場を見学し、製造工程や独自の技術について説明を受けました。また、浅野雅己代表取締役社長と、地域産業の現状や地域資源の活用について意見を交わしました。

豊田通商株式会社では、社員の皆さんに国見の桃を販売・PRし、桃の魅力を伝えるとともに交流を深めました。

今回の桃のPR事業と企業訪問は、福島県名古屋事務所の協力のもと実現したもので、企業との新たなつながりを築く機会となりました。



豊田通商株式会社（愛知県名古屋市）



10月25日(日)は 福島県知事選挙 の投票日です

あなたの大切な一票、棄権せずに投票を！

告示日・投票日 ▶ 告示日 10月8日(木) 投票日 10月25日(日) 7:00～18:00

投票会場 ▶ 各地区集会所 ※投票所入場券に記載された投票所で投票してください。

■期日前投票制度をご利用ください！

投票当日に都合の悪い方は、期日前投票を行うことができます。積極的にご利用ください。

期間及び時間 10月9日(金)～10月24日(土)まで 午前8時30分から午後8時まで

投票会場 観月台文化センター 1階 多目的スペース

投票所入場券について

入場券は、有権者のみなさんに順次発送しますが、お手元に届くまでに時間がかかる場合があります。

入場券がなくても、有権者本人であることが確認できれば投票することができますので、係員にお申し出ください。

福島県知事選挙 投票所入場券		福島県知事選挙 選挙事務	福島県知事選挙 料金後納 郵便
氏名	選挙区	投票所	
令和6年10月25日(日)	午前7時から午後6時まで	投票日にはこの入場券をご持参ください	
※裏面をご覧ください		棄権しないで投票しましょう	

福島県知事選挙の投票所入場券

KUNIMI
AMBASSADOR

国見町応援大使

沢木 順

SPECIAL LIVE 2026

あの感動を、
国見で。



「くにみ桃フェア」として8月2日に鎌倉市で開催したスペシャルライブの様子

劇団四季に在籍時には、ミュージカル「オペラ座の怪人」で主役を務めるなど、第一線で活躍されてきた国見町応援大使の沢木順さん。「ウルトラマンタロウ」の主題歌でも知られる沢木さんが、道の駅国見あつかしの郷で歌声を披露します。心に響く歌声を、ぜひ会場でお楽しみください。

2026.
10.25 SUN
12:00～12:30
観覧無料

MUSIC FOR A BRIGHTER KUNIMI



道の駅国見あつかしの郷
イベント広場



国見町は、千年以上育まれてきた国見の歴史・伝統・文化をこれから百年後に伝えていくため、これらを生かした「歴史まちづくり」を進めています。このコーナーでは町や地域が行っている取り組みについて、毎月お伝えしています。

【あつかし歴史館 ☎ 585-4520】
【企画調整課地域振興係 ☎ 585-2967】



9月23日の「義経まつり」に合わせ、歴史文化を楽しく学ぶイベントを開催しました！

（一財）民族衣装文化普及協会福島支部・伝統文化みらい協会 Presents 浴衣で散歩＆伝統文化体験ワークショップ

伝統文化である日本舞踊と浴衣のワークショップが、民族衣装文化普及協会と伝統文化みらい協会の協力により開催されました。

午前・午後の2回に24名の方が浴衣を着付けし、義経まつりを浴衣で楽しむ様子が見られ、イベントを盛り上げてくれました。

ワークショップでは、着付け参加者へ歩き方・座り方の所作指導から、扇子を用いながら日本舞踊の踊り方を学び、さらに深い体験をすることが出来ました。



▲日本舞踊を楽しむ様子

郡山女子大学 presents 「国見たてもの探検」 in 奥山家住宅

毎年多くの見学者が訪れる国登録有形文化財「奥山家住宅」の一般公開は、昨年から郡山女子大学の長田城治准教授と学生による展示やワークショップを合わせた「国見たてもの探検」として開催し、町内外から約370名の方が見学しました。

大学生による「建物ガイドツアー」や、13年間にわたって国見町の建物調査を続けてきた成果にもとづく「パネル展示」、さらに親子で楽しめる木製デコマイバンクなどの「ものづくりワークショップ」には、約100名が参加し、楽しく学べました。

国見町の近代化を牽引した奥山家住宅の魅力は、近年の調査によって建築様式や設計者の情報がさらに解明されつつあります。最新の成果とともに公開する貴重な機会となりました。



▲建物ガイドツアーの様子 浴衣を着た参加者も



▲工作ワークショップで作成した貯金箱

— Activity Report —

Vol. 64

地域おこし協力隊活動日記



桃の収穫作業に取り組む安藤さん



大きく、きれいに育った桃



一つ一つ丁寧に収穫

あんど しょう
安藤 祥

農業部門

4月から国見町地域おこし協力隊（農業部門）として活動している安藤祥です。大好きな果物を自分の手で育てたいという思いから、長年勤務したアミューズメント業を離れ、農業の道を選びました。現在は先輩農家さんのもとで、桃などの栽培技術を一から学んでいます。国見町で農家として独立し、自分が育てたおいしい桃を全国の皆さんへ届けることが目標です。



桃の栽培を学んでいる日沼さん



出荷に向けて丁寧に箱詰め



国見の桃を出荷

ひぬま りゅうじ
日沼 竜児

農業部門

6月から国見町地域おこし協力隊（農業部門）として活動している日沼竜児です。活動を始めて4カ月ほどが経ちました。現在は町内の農家さんのもとで、就農に向けて様々な品種の桃を育てながら、栽培方法を学んでいます。品種ごとの特徴や栽培のポイントを一つ一つ身に付け、皆さんに「おいしい」と喜んでもらえる甘い桃を育てられる農家を目指していきます。

みんなで確認 もしもの備え 国見町防災訓練

国見防災訓練が9月13日、各地区の集会所と観月台文化センターで行われました。震度6強の地震を想定し、住民は声を掛け合いながら一次避難所へ避難しました。その後、アルファミの炊き出しやAED講習などを行いました。観月台文化センターでは、気象庁による防災講話や防災備品の展示も行われ、参加者は災害時の行動や日頃から備える大切さを学び、地域全体で防災意識を高めました。



防災講話を通して災害への備えを学ぶ参加者たち

みんなでつくる 事故のないまちへ 秋の交通安全運動出動式

秋の交通安全運動出動式が9月17日、道の駅国見あつかしの郷で行われ、交通安全関係団体などが参加しました。式では、交通事故のない安全・安心なまちを目指し、地域一丸となって交通安全に取り組む決意を新たにしました。式終了後には街頭啓発を行い、村上利通町長や交通安全協会部会員が来場者にチラシなどを配布し、交通ルールの順守と交通事故防止を呼びかけました。



来場者に交通安全を呼びかける村上町長

笑顔で迎える 百寿の節目 内閣総理大臣祝状・記念品伝達

今年度に100歳を迎える皆さんの長寿を祝うため、9月24日、村上利通町長が対象となる皆さんを訪問し、内閣総理大臣から贈られた祝状と記念品の銀杯を一人ひとりに手渡し、長寿を祝福しました。これまで長年にわたり地域や社会を支えてこられたことに敬意を表し、「これからも元気にお過ごしください。」と声をかけました。



村上町長から祝状などを受け取る佐藤ツルさん

収穫体験から農業への理解を深める くにみビジネス訓練所 えだまめ収穫体験

えだまめの収穫体験が9月27日、くにみビジネス訓練所で行われ、小学生以下の家族3組11人が参加しました。佐藤博志所長から収穫方法や枝豆について説明を受けた後、参加者は収穫に挑戦しました。大きく育った株を土から引き抜く作業に悪戦苦闘しながらも、協力して収穫を楽しみました。体験を通して収穫の喜びを味わい、農業への理解や関心を深める機会となりました。



枝豆の収穫に挑戦する参加者たち



園児からプレゼントを受け取り、微笑む祖父母

小さな手から、大きな「ありがとう」 くにみ幼稚園「祖父母参観」

くにみ幼稚園の祖父母参観が9月2日、くにみ幼稚園で行われました。園児たちは、大好きなおじいちゃん、おばあちゃんへ日頃の感謝を込めて、元気いっぱいに歌を披露したほか、肩たたきをして交流を楽しみました。また、心を込めて手作りしたプレゼントを一人ひとりに手渡しました。プレゼントを受け取った祖父母はうれしそうに目を細め、園内は園児と祖父母の温かな笑顔に包まれていました。



「国見合戦」ライブペインティング

芸術・音楽・食が彩る 国見の2日間 盆地と里の芸術祭

盆地と里の芸術祭が9月5日、6日に観月台文化センターなどを会場に開催されました。参加アーティストによる作品展示やワークショップが行われ、町内外から多くの人が来場しました。5日の夕方にはライブステージも行われ、会場は大いに盛り上がりました。このほか、飲食ブースやくにみ農家の直売マルシェも並び、芸術・音楽・食を通して国見の魅力を楽しむ2日間となりました。



全員野球で流れを引き寄せる国見町チーム

雨中にみせた国見町の意地の3点 第20回市町村対抗福島県軟式野球大会

第20回市町村対抗福島県軟式野球大会の国見町チームの初戦が9月6日、福島市のあづま球場で行われました。雨の中、初回到11点を奪われる苦しい展開となりましたが、選手たちは最後まで諦めずに奮闘しました。5回には打線がつながり、チーム一丸となって3点を返す意地を見せました。試合は3対11で惜しくも敗れましたが、懸命にプレーした選手たちに、スタンドから大きな拍手が送られました。



人口減少や関係人口などをテーマに講演する稲垣氏

人とのつながりから、地域の未来を考える 国見町×福島信用金庫連携事業 講演会

国見町と福島信用金庫の連携事業による講演会が9月8日、観月台文化センターで開催されました。ふるさと帰郷・移住交流推進機構副本部長の稲垣文彦氏が、移住・定住や関係人口をテーマに地域づくりについて講演。続いて、福島市地域おこし協力隊の南雲まりな氏が、地域の交流拠点づくりの活動事例を紹介しました。参加者はそれぞれの話に耳を傾け、人口減少社会における地域づくりへの理解を深めました。

『ペアレントトレーニング』を開催しました！

全5回のペアレントトレーニングが9月5日に最終回を迎えました。
福島県立医科大学の佐藤利憲先生を講師に迎え、参加者は毎回和やかに、そして真剣にこどもの褒め方など子育てのコツを学びました。

また、家庭と集団保育でこどもへの一貫した関わり方ができるよう、先生向けの同様の講座を、保育所や幼稚園、学童の先生方にも受講していただく機会を設けました。

〈ペアレント・トレーニングとは？〉

「こどものよい行動が増える育て方」を学ぶ講座です。

こどもをどう褒めていいかわからない、いいところをどう増やしたらいいのか、望ましくない行動をどう減らせばいいかなど、子どもたちのさまざまな行動に対する具体的な対処方法を学びます。

参加者からの声

ペアトレ参加者の方から感想をいただきました！ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。



子どもへの対応を書籍等で調べていましたが、いつも叱りすぎていないか？と心配していたので、先生から教えてもらったことがとても参考になりました。またこのような学習の機会があれば参加したいです！



子どもとの関わりの中で悩みを抱えることもありますが、工夫次第で親子の関係性がよくなることを感じることができました。

具体的な対応の方法などわかりやすく実践しやすい内容で良かったです。



何度目かの参加ですが、やはり時間が経つと忘れていたこと、改めて確認したことがありました。ごはんへの悩みが出ていたのですが、楽しく食べられるようになり参加して本当に良かったです。



妊娠中の方から子育て中のご家庭まで、子育てのギモンや不安、子どもの成長など、子育てに役立つ情報をお届けします。

☎ こども家庭センター（福祉課子育て支援係内） ☎ 585-2179

くにみ
子育て
ひろば

令和9年度 幼稚園・保育所 の入園・入所児を募集します

希望される方は、各施設ごとの内容や申し込み方法などを確認してお申し込みください。※在園（所）児には、幼稚園・保育所を通じて案内をお渡しします。



	くにみ幼稚園	藤田保育所
対 象 年 齢	3 歳児～5 歳児 (令和3年4月2日～令和6年4月1日生まれ)	0 歳児～2 歳児 (ただし生後57日以降の乳幼児)
開園(所)日 及 び 時 間	月曜日～金曜日 午前8時10分～午後1時30分 (祝日、年末年始を除く。夏・冬・春休み有) ※預かり保育あり、別途申し込み要	月曜日～土曜日 午前7時30分～午後6時30分 (祝日、年末年始を除く) ※延長保育あり、別途申し込み要
保 育 料	・幼稚園保育料無償(諸経費別途) ・預かり保育料(上限月額12,300円まで無償)	・保育所保育料無償(諸経費別途) ・延長保育料(別途)
申 込 期 間	11月4日(木)から11月20日(金)(土日・祝日を除く)	
申 込 書 類 配 布 期 間	 10月6日(木)から教育総務課・各施設で配布 ※町ホームページからダウンロードも可能です 【くにみ幼稚園】  【藤田保育所】	
申 し 込 み 問 い 合 せ	教育総務課 ☎ 585-2892 (観月台文化センター) くにみ幼稚園 ☎ 585-2882・藤田保育所 ☎ 585-2374	

子育てインフォメーション



ニコニコ相談会

- 日 時 12月16日(木) 午前10時～午前11時30分
- 会 場 子育て支援センター(藤田保育所内)
- 対象者 国見町在住の妊婦、国見町在住の乳幼児及び保護者
- 持ち物 親子(母子)健康手帳、子どもの飲み物
- 申込み 前日までに福祉課子育て支援係または藤田保育所(☎ 585-2374)へ連絡

児童手当の振込日 10月5日(月)

※令和7年10月以降、支払通知書は年1回、10月発送となりました。

○フレイル予防教室の開催日時は 11 月 7 日(土)午後 1 時から午後 3 時 30 分 です

【第 1 部】フレイルチェック測定

- 歩行年齢測定
- 高精度体成分測定「インボディ」
- カゴメベジチェック
- 足指握力測定
- 舌口唇運動機能測定「健口くん」

【第 2 部】結果解説・運動講座

- 対象者 後期高齢者医療被保険者
※対象者以外で参加希望者はお相談ください。
- 場 所 国見町観月台文化センター ホール・大研修室
- 参加費 無料
- 講 師 健康運動指導士（医学博士）

■ 申込期間 10 月 9 日(金)から 10 月 23 日(金) 午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分（土日祝日を除く。定員になり次第締切）

■ 申込先 ほけん課国保係 ☎ 585-2785

毎月 19 日は「みんなで食べる国見の日」

町では毎月 19 日を「みんなで食べる国見の日」とし、家庭や地域で受け継がれた料理を食べよう推奨しています。国見町食卓図鑑から今月のおすすめメニューはこちら！

「かぼちゃだんご」



【作り方】

- ① かぼちゃは皮をむき、小さく切ってやわらかくゆで、つぶす。
- ② ボウルに白玉粉と豆腐を入れ、よくこねる（水は入れない）。そこへ①のかぼちゃを加えて、さらによくこねる。
- ③ 鍋にお湯を沸かし、②を丸めて入れて、浮き上がった後冷水にとる。
- ④ みたらしあんを作る。鍋に水・しょうゆ・砂糖を入れて中火で煮詰める。水溶き片栗粉でとろみをつける。
- ⑤ ③に④をかける。

【材料】
白玉粉……………100g
絹ごし豆腐……………100g
かぼちゃ……………50g

◎調味料
水、しょうゆ、砂糖、
片栗粉

check

町栄養士からのワンポイントアドバイス

旬のおやつで免疫力チャージ

かぼちゃが美味しい時期です。かぼちゃにはβカロテンを多く含み、免疫力を高める作用があります。こちらのレシピには絹ごし豆腐が入っているのでたんぱく質も一緒に摂取できます。あまじょっぱい「みたらしあん」は子供からご年配の方まで好む味付けです。おやつにいかがでしょうか？



公立藤田総合病院院長
近藤 祐一郎 先生

院長先生の診察室から

【第 59 回】

8 月 28 日にインフルエンザが全国で流行入りし、1999 年以降で 2 番目に早いスタートです。過去のインフルエンザの流行は 12 月下旬～3 月上旬がピークでした。今年は早期流行が懸念されており、インフルエンザワクチン接種は、10 月～12 月上旬が強く推奨されています。昨年は A 型 H3N2(A 香港型) が流行しました。厚労省発表によると、今年のインフルエンザワクチンは、3 株すべてが昨年の株から変更されています。インフルエンザワクチンは接種後直ぐに効果が出るわけではありません。一般的に抗体が十分に上昇するのに約 2 週間かかります。公立藤田総合病院では、例年より 1 カ月早い 10 月 1 日より、一般の方へのインフルエンザワクチン接種を開始しています。

ほけんだより

— Health topics —

☎ ほけん課 保健係 ☎ 585-2783
✉ hoken@town.kunimi.fukushima.jp

秋冬の感染症対策を心がけましょう インフルエンザ・新型コロナを予防！

秋から冬にかけては、インフルエンザや新型コロナウイルス感染症などの呼吸器感染症が広がりやすい季節です。今年は、福島県内でインフルエンザの流行が例年より早く始まっています。今からできる感染症対策を始めましょう。



インフルエンザ



新型コロナウイルス感染症

まずは毎日の基本的な対策をチェック

✓ 手洗いをしっかりと

外出から帰ったとき、食事の前、トイレの後などは、石けんと流水で丁寧に手を洗いましょう。手洗いは、手についたウイルスや細菌を洗い流す、感染症予防の基本です。



✓ 咳・くしゃみのときは「咳エチケット」

咳やくしゃみが出るときは、マスクを着用する、ティッシュやハンカチ、袖などで口と鼻を覆うなど周囲に感染を広げないようにしましょう。特に、人が集まる場所や医療機関などでは、周囲への配慮を心がけることが大切です。



✓ こまめに換気を

室内では、窓を開けるなどして定期的に空気を入れ替えましょう。これから寒くなるので換気を忘れがちになりますが、暖房を使用する時期も、こまめな換気を心がけましょう。



✓ 体調を整えましょう

十分な休養とバランスのよい食事を心がけ、体調管理に努めましょう。発熱や咳、のどの痛み、強いだるさなど、いつもと違う症状があるときは、無理に外出せず、早めに休むことも大切です。

✓ 10 月からインフルエンザワクチンと新型コロナワクチンの定期予防接種が始まります

ワクチンには、感染した場合の発症や重症化を防ぐ効果が期待されています。特に高齢の方や基礎疾患のある方は、感染すると重症化する可能性があるため、接種について医師やかかりつけ医に相談してみよう。※接種の対象者、接種期間、自己負担額などは、広報くにみ 9 月号で配布した「秋冬予防接種情報（令和 8 年度保存版）」もしくは町ホームページをご覧ください。

フレイル測定・フレイル予防講座を開催します

心身の機能が低下し、「健康」と「要介護」の中間の状態のことを「フレイル」といいます。

町では、人生 100 年時代を見据え「フレイル予防教室」を開催します。いきいきと暮らしていくために必要な健康づくりを、さまざまな機器を使って楽しんで学べる体験イベントです。

詳しい日時・内容は左ページをご確認ください。





子ども司書による「おはなし会」

子ども司書の5名が、8月20日のくにみ幼稚園預かり保育所を訪問し、園児向けの「おはなし会」を開催しました。手あそびを織り交ぜ、絵本の読み聞かせやパネルシアターを実演しました。

よく知っているお話では、園児たちが素早く返答する場面もあり、和やか雰囲気の中、交流も深められました。

パネルシアターの実演→



好きな本を紹介しよう「POPづくり」

9月5日開催の第4回子ども司書講座では「好きな本を紹介しよう」として、本の魅力を伝えるPOPづくりに挑戦しました。5名の受講生は、自分が紹介したい本を持ち寄り、目を引くキャッチコピーを考えて、イラストや色づかいを工夫して装飾しました。最後は完成したPOPカードを使って本の魅力を発表しました。



9月6日に町民ハイキングが開催されました

ももたんスポーツクラブ主催の町民ハイキングが開催され、22名の参加者が米沢市の天元台高原・白布温泉郷を訪れました。あいにくの曇り空でしたが、天元台高原では雲上テラスやリフトなど中腹からの眺めを満喫し、さわやかな風が吹く高原の大自然の中でゆったりとした時間を過ごしました。

昼食後はロープウェイで白布温泉郷に移動し、白布大滝を散策しました。大樽川渓谷のマイナスイオンが漂う遊歩道を歩きながら落差30mの迫力ある滝を楽しみ、その後は白布温泉で心と体を癒し、最後に道の駅米沢での買い物を楽しむなど、米沢を堪能する1日となりました。



イベント・コンサートのお知らせ

観月台クラシックス 和谷泰扶ハーモニカ・トリオ ～チェロとピアノに囲まれて～

世界的なコンクールで第1位に輝くなど、日本を代表するクロマティック・ハーモニカ奏者・和谷泰扶さんを迎え、トリオコンサートを開催します。共演は、日本フィルで活躍する菊地知也さん（チェロ）と、東京音楽大学准教授の荒尾岳児さん（ピアノ）。クラシックからタンゴ、日本の抒情歌まで、三者が織りなす豊かな音色と美しいアンサンブルを、ぜひ会場でお楽しみください。

■日時

11月29日(日) 午後2時開演

■場所

観月台文化センターホール

■チケット

観月台文化センターにて販売中
前売一般 1,000円（当日1,500円）
高校生以下無料※未就学児不可



地域学校協働本部事業

家庭教育支援講座「親子で簡単おやつづくり」

8月23日、親子参加型のおやつづくり教室を開催しました。放課後クッキングクラブの菊池弘子さんを講師に迎え、バターロールのサンドイッチ（ソーセージ、手作りカスタードクリーム）とフルーツクラッシュゼリーを作りました。キッチン用ポリ袋を用いて電子レンジでカスタードクリームを作る方法を教えてもらい、参加者は手軽さに驚いていました。親子で会話を弾ませながら調理を進め、完成後はランチョンマットに並べて皆でおいしくいただき、楽しい時間を過ごしました。



少年仲間づくり教室「音楽鑑賞」

9月12日、少年仲間づくり教室の第5回活動として音楽鑑賞教室を開催しました。音楽の楽しさや素晴らしさとともに、音楽会でのマナーを学ぶことを目的とし、事前学習を経て音楽会に臨みました。

「神谷未穂&田村緑 デュオコンサート」では、迫力あるバイオリンの調べと洗練されたピアノの響きの中進められ、教室生も大きな手拍子で音楽会に参加し、音楽の素晴らしさを体感しました。

▶ Lifelong-Learning

生涯学習通信

国見町教育委員会生涯学習課（観月台文化センター）

☎ 585-2676 Fax585-2707

E-mail : shogai@town.kunimi.fukushima.jp



くにみ観月台カレッジ全体学習

「健康セミナー」

7月29日に音楽療法士近藤美智子氏による「健康セミナー」を実施しました。

音楽を通して認知機能を高める動きの効果を説明していただきながら、リズムに合わせタンバリンやラップの芯を使い体を動かしました。今回は特にパーキンソン病対策に特化し、楽しみながら右脳も体もフル活動しました。



くにみ観月台カレッジ全体学習

「教養セミナー・時事問題解説」

全体学習教養セミナー「時事問題解説」が9月11日に開催され、約40名の参加がありました。

講師は、福島民友新聞社論説委員長・高橋敦司様を迎えて「安全・安心な生活のために」と題してお話いただきました。高齢者社会の生活の中で、健康を意識して暮らすために食事・運動・社会参加をしていくことが大切であることや、なりすまし詐欺の多発で、おかしいと思ったらすぐに相談する対策を取るなど、身近なテーマを取り上げてもらい参加者も有意義に学習することができました。

お知らせ

令和9年度専門職員募集（保健師）

- ▼採用時期 令和9年4月1日
- ▼募集人員 若干名
- ▼受験資格 平成3年4月2日以降に生まれた方で、保健師の免許を有する方または令和9年3月末までに取得見込みの方
- ▼募集期間 10月1日（金）から11月13日（金）まで（郵送の場合は11月11日（水）の消印分まで）
- ▼一次試験日 12月6日（日）
- ▼試験会場 国見町役場（国見町大字藤田字二丁目一丁目一丁目）
- ▼二次試験日 一次試験合格者に通知します。
- ▼試験方法（一次）教養試験、専門試験、適正検査（二次）面接
- ▼申込用紙請求 総務課で交付。郵便で用紙を請求する場合「保健師試験申込用紙」と朱書きし、140円切手を貼った自分宛の返

自衛官募集

- 令和9年度入隊の自衛官の採用試験を実施します。
- 【一般曹候補生】
- ▼応募資格 18歳以上33歳未満の者
 - ▼受付期間 第3回 11月21日金まで（応募多数の場合、締切を早める可能性があります）
 - ▼試験日程 11月28日（土）から12月6日（日）
 - ▼任期制自衛官
 - ▼応募資格 18歳以上33歳未満の者
 - ▼受付期間 年間を通じて受付
 - ▼試験日程 受付時またはホームページにてお知らせ
 - 【医科・歯科幹部自衛官】
 - ▼応募資格 医師・歯科医師の免許取得者
 - ▼受付期間 第2回 10月



保健師募集

信用封筒（角形2号）を必ず同封。
 総務課庶務係
 ☎585・2112

22日（金）まで（応募多数の場合締切を早める場合あり）
 ▼試験日程 11月13日（金）
 【自衛隊受学生】

▼応募資格 学校教育法に規定する大学（短期大学および大学院を含む）、高等学校、専門学校又はこれらの学校に相当する外国の学校において、理学、工学、文学（語学）又は法学を専攻している者（今後専攻しようとしている者を含む）。（正規の過程を終了すべき年の4月1日現在で26歳未満（大学院（修士課程・博士課程）在学者は28歳未満））

▼受付期間 11月30日（金）から令和9年1月29日（金）

▼試験日程 令和9年2月20日（土）

詳しくは最寄りの自衛隊地方協力本部にお問い合わせください。



自衛官募集

自衛隊福島地方協力本部募集課募集班
 ☎531・2351

10月は「不正軽油撲滅強化月間」です

福島県では、10月を「不正軽油撲滅強化月間」と定め、関係団体と協力して、不正軽油の排除に取り組んでいます。

「不正軽油を作らない・売らない・買わない・使わない。」不正軽油の防止・撲滅には、県民の皆様のご協力と情報提供が欠かせません。

不正軽油の情報提供につきましては、県庁税務課または最寄りの地方振興局県税部までご連絡ください。

☎不正軽油ホットライン（県庁総務部税務課）
 ☎521・7205
 関東北地方振興局県税部
 ☎521・2699

青色申告特別控除の見直し

令和8年度税制改正により、令和9年分確定申告以降、青色申告されている個人事業主等の方の青色申告特別控除の見直しが行われます。

令和9年分以降の確定



← 75万円の青色申告特別控除の概要



← 10万円の青色申告特別控除の概要



← 帳簿の記帳・保存義務の概要

関福島税務署 個人課税第一部門
 ☎534・3121

申告で青色申告特別控除（75万円又は65万円）を適用するためには、e-Taxの利用や複式簿記による記帳等が必要となることから、適用をご検討の方で対応がお済みでない場合は、お早めの準備をお願いします。

【主な改正事項】

- ・複式簿記による青色申告特別控除（75万円又は65万円）の適用は、e-Taxが要件となります。
- ・簡易簿記による青色申告特別控除（10万円）の適用は、前々年の収入が一千万円以下の方等に限定されます。

詳細につきましては、二次元コードからリーフレットをご確認ください。

関ふくのうち事務局（株）ワルドスタッフニング）
 ☎0120・03・0652



事前予約

国見町で農業しよう！「ふくしま農業人フェア2026 in 福島」

- ▼日時 11月8日（日）午後0時30分から午後4時30分
- ▼場所 アクティおろしまち・コンベンションホール（福島市）
- ▼内容 市町村、JA、先輩農業者などによる就農相談や就農支援情報の提供など
- ▼対象 農業を仕事にしたい方、農業に関心がある方
- ▼参加費 無料
- ▼参加方法 事前予約フォームにてお申込みください。

「ヘルプマーク」を配布しています

ヘルプマークとは、義足や人工関節を使用している方、内部障がいや難病の方、または妊娠初期の方など、援助や配慮を必要とすることが外見からは分かりにくい方々が、周囲の方に配慮を必要とできることを知らせることができるマークです。ヘルプマークにはストラップがついており、鞆などにつけることが可能です。

町内に居住する方で、手帳の有無にかかわらず、援助や配慮を必要としている方1人につき1個を配布します。詳しくは町ホームページをご覧ください。

関福祉課社会福祉係
 ☎585・2793



ヘルプマーク

クニミライレポート

まちの未来づくり通信 Vol.7

第6次国見町総合計画 まちづくり 2 安全・安心で住みやすいまちづくり
 政策2-1 安全・安心に暮らせる町（防災防犯）

地域防災マネージャー配置事業

町では災害に強いまちづくりを進めるため、防災・危機管理に関する専門的な知識や経験を持つ「地域防災マネージャー」を配置し、地域の防災力向上に取り組んでいます。

地域防災マネージャーは、平時から地域防災計画や災害対応マニュアルの点検、防災訓練の企画などを行い、災害発生時に迅速かつ的確に対応できる体制づくりを進めています。また、自主防災会や町消防団をはじめ、消防、警察、県などの関係機関との連携を深め、地域全体で災害に備える仕組みづくりを支援しています。



ポイント



住民防災課 いけだ

Point 防災力向上の仕組みづくり
 防災の専門知識や経験を組織全体・地域全体の防災力向上につなげる仕組みを構築します。

未来へのステップ

地域の防災力による強靱な地域づくりについて
 「自助」・「共助」・「公助」を明確に一人ひとりが自主的に災害に備えています。

10/8 木	・いきいきサロン耕谷（午後1時30分～） ・心配ごと相談（午前9時～正午） ・子ども移動図書館（2年生） ・戸籍係窓口延長（事前予約制）
9 金	・いきいきサロン第8・9（午後1時30分～） ・新教研もぎテスト④
10 土	・国見小学校運動会
11 日	
12 月	・スポーツの日
13 火	
14 水	・いきいきサロン第3（午後1時30分～） ・くにみまなかカフェ（午後2時30分～） ・ニコニコ相談会
15 木	・いきいきサロン第2（午前10時～） ・女性困り事相談会（午後1時～午後3時） ・子ども移動図書館（3年生） ・戸籍係窓口延長（事前予約制）
16 金	・いきいきサロン大木戸（午後1時30分～）
17 土	・県北中学校柏葉祭
18 日	・国見町文化祭「芸能発表」
19 月	・いきいきサロン泉田下（午後1時30分～）
20 火	・いきいきサロン山根（午前10時～） ・いきいきサロン徳江北・第7（午後1時30分～） ・くにみ観月台カレッジ研修旅行 ・子ども移動図書館（4～6年生）
21 水	・いきいきサロン第1（午後1時30分～） ・あかまつ福祉マルシェ（正午～午後1時）
22 木	・いきいきサロン泉田上・中（午前10時～） ・心配ごと相談（午前9時～正午） ・戸籍係窓口延長（事前予約制）
23 金	・いきいきサロン光明寺（午前10時～） ・2歳児健康相談会
24 土	・子ども司書講座「よみかかせの仕方を覚えよう」 ・子ども司書活動「雑誌の装備・新刊本の処理」 ・結婚世話やき人月例相談会（午後1時～午後3時） ・国見町駅伝競走大会
25 日	・マイナンバーカード休日臨時窓口（事前予約制）
26 月	・いきいきサロン板橋・板橋南（午前10時～） ・いきいきサロン高城（午後1時30分～）
27 火	・いきいきサロン石母田（午後1時30分～）
28 水	・いきいきサロン貝田（午後1時30分～）
29 木	・いきいきサロン大枝（午後1時30分～） ・戸籍係窓口延長（事前予約制）
30 金	・いきいきサロン源宗山（午後1時30分～）
31 土	・くにみもたん広場ハロウィンデー ・文化祭「総合展示」 ・文化祭「総合展示」 ・スポーツテスト
11/1 日	・いきいきサロン内容・鳥取（午前10時～） ・いきいきサロン川内（午後1時30分～） ・観月台文化センター休館日
2 月	・文化の日
3 火	
4 水	・いきいきサロン太田川・小坂（午前10時～）
5 木	・いきいきサロン塚野目（午前10時～） ・子ども移動図書館（1年生） ・戸籍係窓口延長（事前予約制）
6 金	・いきいきサロン第4（午前10時～）
7 土	・国見っ子わんぱく広場「おやつづくり」 ・新教研もぎテスト⑤
8 日	

11月の休日当番医（診療時間：午前9時～午後5時）

当番日	医療機関名	電話番号
1 日 日	井上内科クリニック （桑折町大字谷地字石塚 15）	☎ 581-2202
3 日 祝	こばやし子ども・内科クリニック （伊達市梁川町字内町 47）	☎ 577-0663
8 日 日	阪内医院 （伊達市梁川町字青葉町 97）	☎ 577-2222
15 日 日	さとう整形外科内科クリニック （伊達市保原町字東野崎 70-1）	☎ 572-7606
22 日 日	さとう整形外科クリニック （桑折町字堰合 15）	☎ 581-0123
23 日 祝	村上医院 （国見町大字藤田字北 11-1）	☎ 585-2152
29 日 日	（医）菊地整形外科 （伊達市坂ノ上 20-1）	☎ 583-2633

【休日救急歯科診療】（日・祝）
受付時間：午前9時から午後4時30分まで
場所：福島市保健福祉センター（福島市森合町10番1号）

※当番医が変更になる場合や診療していない科もありますので、事前に電話で確認のうえ、受診してください。

人口と世帯					
令和8年8月31日現在					
※住民基本台帳人口（前月比）					
人口	7,774	（－9）	転入	15	（＋13）
男	3,768	（－4）	転出	13	（＋3）
女	4,006	（－5）	出生	0	（－1）
世帯	3,344	（±0）	死亡	11	（＋5）

『広報くにみ』をもっと身近に



マチイロ

まちを好きになるアプリ



市区町村の広報紙をネットやスマホで

マイ広報紙



＼ダウンロードはこちら／



＼ホームページにアクセス／



国見町結婚世話やき人月例相談会

■日 時

10月25日 日

午後1時～午後3時

■場 所

観月台文化センター 1階 第2和室

※秘密は厳守、相談無料です。

☎ 福祉課子育て支援係

☎ 585-2179

広告掲載



広報くにみ & 町ホームページに
広告を掲載してみませんか？

町では、広報くにみや町ホームページに掲載
する有料広告を募集しています。
詳しくは問い合わせください。

ヨコ 174ミリ

まちの情報ボックス

今月の納期限は11月2日 月

町税等の納付は「口座振替」が大変便利です

町県民税（普通徴収）【第3期】

☎ 税務課課税係 ☎ 585-2778 収納係 ☎ 585-2780

国民健康保険税（普通徴収）【第4期】
後期高齢者医療保険料（普通徴収）【第3期】

☎ ほけん課国保係 ☎ 585-2785

介護保険料（普通徴収）【第4期】

☎ 福祉課長寿介護係 ☎ 585-2125

●口座振替をご利用の方は、前日までに預金残高を確認してくだ
さい。再振替は行っていないのでご注意ください。

●口座振替のお申込みは、通帳印不要の「バイジー口座振替受付
サービス」をご利用になれます。
※一部利用できないキャッシュカードがあります。

●町税や上下水道使用料は、バーコードを読み込んで、コンビニ
やスマホ決済アプリからも納付が可能です。

●QRコードが印刷されている町税の納付書は、「地方税お支払サ
イト」からクレジットカード等の電子納付ができます。また、
金融機関の一部店舗ではATMで納付ができます。

広報くにみ			タテ 45ミリ
1 枠（縦 45ミリ×横 174ミリ）	12,000 円 / 1 回		
半枠（縦 45ミリ×横 84ミリ）	6,000 円 / 1 回		
ホームページ			
1 枠（トップページ下段）	6,000 円 / 月		
☎ 総務課秘書広報係 ☎ 585-2113			



海空
阿部 麗音（中2）



雪遊び
八巻 由芽（中2）

県北中学校 美術部

心なみオたち

夢に向かって

ものづくりで、人に喜ばれるものを——

のだ かつりゅう
野田 一龍 さん（県北中3年） 第54回



私の将来の夢は、ものづくりを通して、手に取った人に喜んでもらえるものを作ることです。もともと機械に興味があり、将来の夢に近づくため、工業高校への進学を目指しています。

機械に興味を持ったきっかけは、農家をしている父の姿です。農機具に不具合があったとき、父が自分で修理しているところを見て、「機械って面白そうだな」と興味を持つようになりました。身近にあった農機具をきっかけに、機械の仕組みやものづくりについて、もっと学んでみたいという気持ちが強くなりました。

部活動は、引退するまで卓球部に所属していました。特に思い出に残っているのは、大会の団体戦で仲間と協力し

て勝つことができたことです。部活動を通して、仲間と力を合わせることや、努力を積み重ねることが結果につながることを学びました。この経験は、現在取り組んでいる受験勉強にも生かされています。

今は、得意な数学や理科をさらに伸ばしながら、苦手な英語を克服できるよう勉強に励んでいます。勉強に疲れたときには、料理をしたり、本を読んだりして気分転換することも大切にしています。

大切にしている言葉は「七転び八起き」です。失敗してもあきらめず、努力を続けることが大事だと思うからです。テストで思うような点数が取れなかったときも、この言葉を自分に言い聞かせ、次に向けて努力しています。これからも失敗を恐れず、一歩ずつ努力を重ねながら、ものづくりで人に喜んでもらうという夢に向かって頑張っていきたいです。



のびのび まだまだ

国見町



編集
発行

国見町

UD
FONT

〒969-1792 福島県伊達郡国見町大字藤田字一丁田二1-7

TEL 024-585-2111 FAX 024-585-2181

E-mail somu@town.kunimi.fukushima.jp URL www.town.kunimi.fukushima.jp/